

県立多治見病院 緩和ケアチーム通信



発行：県立多治見病院 緩和ケアチーム 2016年 1月号 VOL.58

Happy New Year!!! 2016 文責：夏目紗織・櫻井由美子

みなさんこんにちは、管理栄養士の夏目です。緩和ケアチームと緩和ケア病棟の両方を担当しています。緩和ケアチームで食事調整の依頼のあった患者さんなど顔の見える関係になると緩和ケア病棟へ入院する際にスムーズに介入できています。

緩和ケア病棟では平成25年度より月1回デザートやスープ、五平餅などの特別メニューを調理師と協力して提供しています。普段の食事では提供されない目先の変わったものを提供し、「おいしかった、もっと食べたいです。」など嬉しい声をいただいています。患者さん個々で摂取量は異なりますが、少しでも摂取量が増加し、食事を楽しみに思っただけでもこれからも取り組んでいきたいと思えます。



苺ミルクプリン



五平餅



こんにちは。

がん化学療法看護認定看護師の櫻井です。今回は「抗がん剤治療をしながら仕事を続けたいんですが…」という相談についてお答えします。最近は初めての抗がん剤治療を入院ではなく外来からスタートできるケースが増えています（薬によりますが…）。とは言っても、副作用には個人差があるので行ってみないと、「どの位の副作用」が「何日位続く」のかはわかりません。なので、1サイクル目は患者さん自身がその状況を把握できるようにゆとりを持った療養生活を送られる事をおすすめします。2サイクル目以降はその状況に応じて主治医や職場と相談しながら職場復帰される患者さんが多いです。感染予防のために人ごみでの仕事を避けることが必要です。また肉体労働・ケガのリスクが高い労働は控えましょう。脱毛が起る抗がん剤を使用する場合には、あらかじめウィッグについての相談も行っています。当院では、がんの治療により仕事に対する不安や悩みを抱えている方へのがん就労支援を行っています。～仕事を辞めてしまう前にご相談を～



日時：平成28年2月18日(木)
18:00~19:30

場所：中央診療棟3階 講堂

内容：『家に帰りたい』本人と『家では看れない』介護者の
思いを調整し、自宅で最期を迎えられた事例

講師：高井病院スタッフ
県立多治見病院スタッフ



2月の勉強会の予定

ご参加ください

